

## 各地区の防災に関する取り組みの紹介について

令和6年11月29日、桃取町自主防災会が一般財団法人日本防火・防災協会の自治体消防制度75周年記念事業において、「日本防火・防災協会会長表彰」を受賞しました。これは、自主防災組織としての平時からの取り組みが高く評価されたことによるものです。

今年度も、市内各地でさまざまな訓練や防災に係る取り組みが行われました。今回は、その一部を紹介しますので、各地区における取組の参考にしてください。市では、町内会や自治会、学校や企業などが実施する訓練などの支援を行っていますので、お気軽にご相談ください。



総務課防災危機管理室

☎

(25)

1

1

1

8

一人一人が備えてこ！  
防災力UP！鳥羽

vol.140

宿泊施設利用の覚書締結



福祉事業所と宿泊施設が避難所利用に係る覚書を締結

加茂小中避難所運営訓練



市内事業所のご厚意で借用している炊き出しセットを活用した炊き出し訓練などを実施

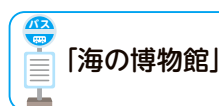
安楽島小避難所宿泊体験訓練



市の資機材を使用し、避難所で宿泊する訓練を実施

鳥羽市は、近年長期間にわたり避難所を開設するような大きな災害に見舞われておらず、ほとんどのかたが被災した経験がありません。訓練などを通じて災害をイメージすることは、平時からの備えとしてとても大切なことです。

## 鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト 「海女とデザイン」展



市立海の博物館 ☎ (32)6006

会期 1月26日(日)～3月23日(日)

第4回目となる鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクトの活動は、デザインの力を通して海女文化と多くの人々をつなぐことを目的としています。

展示作品は、2024年秋にデザインや芸術文化などを学ぶ女子美術大学の学生と教員が、鳥羽市に5日間滞在した際のフィールドワークから着想を得たものです。海の博物館や水産研究所では海や海女に関する調査をおこない、石鏡町の海女小屋や相差の観光海女小屋では直接海女さんのお話を聞いたり、またミキモト真珠島では海女漁の実演を見学しました。5日間の滞在を終え、大学にもどり、個人作品の制作と、海女文化を国内外に発信するためのディスプレイデザインを提案するグループ作品の制作をおこない、その成果を海の博物館ギャラリーにて展示します。



### 「海女とデザイン」展 冊子出版イベント

参加無料  
要入館料

と き 3月8日(土) 午後1時～2時

ところ 海の博物館ギャラリー